

【業務改善実践セミナー】

～受け持つ仕事をより良くする方法【K A I Z E N】を学ぶセミナー～

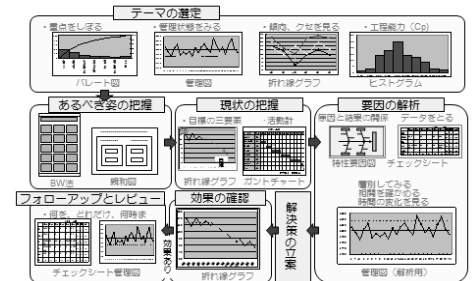
変化の激しい現在、企業活動の成果を左右する経営資源はやはり『人材の力』です。

この「人材の力」を構成する要素は

◇仕事上の問題を自ら発見し、その仕事を解決する【改善力】を発揮して、仕事をレベルアップしていくことです。

品質管理で培った「論理的改善ステップ」を習得し、より実践力を上げるためのスキルを活用して、「問題の見える化」を図るとともに、それらを解決する力を身につける実践的研修です。

問題解決とQC手法



今回のセミナーでは

- ◆研修後直ぐに自分の仕事に活かせるように「問題解決テンプレート」を用意
- ◆改善の実践力を増すための仕掛けが織り込んである
- ◆講義と演習を交互に行い改善のスキルと方法論を習得する
- ◆受講生全員が改善活動のための事前課題を受け持つ
- ◆一気通貫の改善テーマを受講生がチームを組んで実践的に取り組む
- ◆改善成果を発表することにより、整理と深掘りができる

対 象 者 企業や団体で仕事をしている人すべての人が対象
 生産部門、事務スタッフ部門、研究開発・生産技術・検査・設備保全等の技術部門

開 催 日 時 A日程：2020年 7月21日(火)～22日(水) 9:30～16:30
 B日程：2020年11月 5日(木)～ 6日(金) 9:30～16:30

講 師 つば品質総合研究所所長 国分正義氏 / 人材育成サポーター 真鍋道晴氏

受 講 料 24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)

会 場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室

申 込 期 限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(各コース定員20名)

事前課題が
あります

一 日 目	1. 改善と仕事の基本 2. 品質管理の考え方を学ぶ 歴史～ 考え方・進め方の基本 顧客指向・プロセス管理・P D C A など	二 日 目	6. 改善ステップを適用して問題を解決する 現状の把握…多角的視点で見る データの見える化 目標の設定 要因の解析…仮説と検証の道具の理解 対策の立案と改善策の提示…アイデアの発想 発表とミーティング 【食堂経営の改善と提案】 理解度テスト
カ リ キ ユ ラ ム	3. 改善活動 誕生～ その基本と進め方 改善の3つの柱・改善の8つのステップ 4. 問題解決とQC手法 演習…問題解決テンプレートの理解と実践 5. 問題解決の進め方(改善のステップ) グループ演習…総合演習のスタート	カ リ キ ユ ラ ム	7. 自分の仕事に活用するために 8. 総合質疑応答

参加者の感想

- ・ 初めてQC手法を学び、今後の業務にもいかせれば良いと思います。グループディスカッションも多く、実際に作業することでわかりやすく良かったです。QC手法の重要性を改めて学びました。
- ・ すぐ理解し易く、また楽しい講義でしたので大変良かったです。グループでの実習でやりがいがありました。
- ・ 大変ためになる内容でした。今後もQCについて意識を高めて、良い物づくり現場を目指していきたいです。ありがとうございました。

受 講 申 込 書

会 社 名 ・ 担 当 者 名 (部 署)				住 所 ・ 電 話 番 号	
氏 名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	申込コースの □ に ✓ して下さい
					□ (A) □ (B)
					□ (A) □ (B)
					□ (A) □ (B)

問 い 合 せ (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
 TEL : 0480-22-8911 FAX : 0480-23-5300 mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp